

Press Release

このリリースに関する連絡先

広報担当 榎原優
03 6271 9408
yu.sakakibara@bakermckenzie.com

ベーカーマッケンジー、Zホールディングスによる ZOZO 普通株式公開買付に係る融資におけるアレンジャーを務めたみずほ銀行に法的アドバイスを提供

【2019年12月16日 東京発】ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）（所在地：東京都港区、代表パートナー：近藤浩、以下、「ベーカーマッケンジー」）は、Zホールディングス株式会社（代表取締役社長：川邊 健太郎、以下、「Zホールディングス」）による株式会社 ZOZO（以下、「ZOZO」）の普通株式に対する公開買付（以下、「本公開買付」）に係る買付資金のための融資におけるアレンジャーを務めた株式会社みずほ銀行（頭取：藤原弘治）に法的アドバイスを提供しました。

本公開買付は2019年11月13日まで実施され、ZOZO 普通株式 152,952,900 株について、1株につき金 2,620 円の買付価格にて成立し、ZOZO は Zホールディングスの連結子会社となりました。

ベーカーマッケンジーでは、東京事務所の北村辰一郎がリードパートナーとして本案件を率い、シニア・アソシエイトである堀川恵美子、阿部諭、アソシエイトである堀口智博、戸高由貴が携わりました。

本案件について北村は、「今回、日本を代表するリーディングカンパニーの非常に重要な案件に関与させていただいたことを大変光栄に思います。混沌とする市場の中、日本企業の国際競争力強化に向けて今後とも法的分野から尽力させていただきたく思います」と述べています。

- 以上 -

本件における責任者



北村辰一郎

銀行・金融グループ、パートナー

03 6271 9466

shinichiro.kitamura@bakermckenzie.com

東京オフィスの銀行・金融グループに共同代表。買収ファイナンス（インバウンド及びアウトバウンド）、プロジェクトファイナンス、一般融資、及びコーポレートファイナンスを専門とする。国内外の企業に対し、取引案件及び規制関連事項に関するアドバイスを提供する。Chambersにより、日本の銀行・金融分野における優れた弁護士として選出されている。

ベーカーマッケンジーについて

ベーカーマッケンジーは、世界を舞台とする厳しい競争に立ち向かうクライアント企業を支援します。私たちは、様々な国や幅広い業務分野に関わる複雑な法的課題を解決します。70年以上にわたり独自の文化を育んできた当事務所では、13,000人の所員が現地の市場を理解し、複数の国や地域に跨る案件を巧みに遂行することができます。信頼のおける同僚・友人のように、互いに協力して案件に臨むことで、クライアント企業と信頼を築きます。

www.bakermckenzie.com

ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、ベーカーマッケンジーの東京事務所として1972年に開設されました。日本法に関する卓越した知識、経験とともに、グローバル・ビジネスに関する実績とノウハウを兼ね備えた外国法共同事業を営む法律事務所として、日本最大級の規模を有しています。当事務所は、ベーカーマッケンジーのメンバーファームとして、国内外の金融法務、M&A、企業法務、独占禁止法、大型プロジェクト、知的財産、国際税務、訴訟・仲裁、労務、環境、製薬、不動産関連等について、総合的かつ専門的な法務サービスを提供しています。

www.bakermckenzie.co.jp

